



大久保 帝二 議員

問 児童生徒の健康・安全指導について

答 自然災害面に十分配慮するよう指導している

問 児童生徒の健康と登下校の安全確保について**教育長** インフルエンザ対策等については、インフルエンザに限らず、流行性のあるものすべてが校医のご指導のもと、各学校にその対応について指導しております。登下校の安全対策では、今まで、交通安全対策面に力点を置いたんですが、昨年度あたりから、自然災害が大きな問題として上がってまいりました。そこで、各学校の危険管理マニュアルについて再検討していただき、登下校の安全、特に自然災害面に十分配慮するよう検討しております。



前向き給食

教育次長 今期、インフルエンザ感染による出席停止の

措置をとりました児童生徒数は、1月から2月の間で、東小学校が75人、西小学校で16人でした。また、中学校では32人でした。いずれも、学校医と協議の結果、学級閉鎖や臨時休校となりました。体力づくりにつきましては、町内3校とも、体育授業の一環としまして、それぞれ校内持久走大会を実施しております。

問 コミュニティ交通の実証運行について

町長 コミュニティ交通の運行に当たりましては、高齢化社会が進展していく中で、今後、車の運転が困難になる方々の移動手段の確保、公共交通空白地域の解消、そして、安心して生活できるような交通環境の整備が課題となっております。そこで、

でも、利用者数は朝晩ルートが1,661人で、日中ルートが661人、合計2,322人です。利用者数は、1月から増加傾向にあります。特に、朝晩ルートの増加率が目立ちます。

今年2月までの5ヶ月間

総務課長 実証運行の利用状況につきましては、昨年10月の運行開始から今年2月までの5ヶ月間

今後は利用促進策としてましては、定期券や回数券の料金割引制度等、様々なアイデアを運営協議会で検討してまいります。

問 コミュニティ交通の実証運行について

答 割引制度等を運営協議会で検討していきたい

学校給食における委託業者との連携につきましては、町内各校は毎月一度、教育委員会の給食担当者と、3校の給食主任によります学校給食主任会を開催し、さらには、学校給食運営委員会の委員による試食会等により、万全な給食運営が図れるよう進めております。

また、インフルエンザ感染予防の一環としては、前向き個別給食を実施しました。

建設環境課長 登下校の安全対策について、新4号国道春日部・古河バイパス区間は、平成26年度に暫定4車線の供用を

目指して工事が進められております。「道の駅」か「付近の町道5号線と新4号国道の交差点につきましては、工事の施工計画は、今年度2車線を

平面交差で供用、平成26年度に残り2車線を平面化して、暫定4車線の平面交差点で供用開始の予定です。

教育次長 4月から東小学校児童の登下校は、町道5号線ずい道経由から冬木斜路橋（太鼓橋）を経由に変更する方向で、保護者の皆さんと調整中です。